

新しい自分を見つけよう！ きらりキャンプin阿蘇

- [主催] 国立阿蘇青少年交流の家
- [後援] 熊本県教育委員会 阿蘇郡市教育委員会
- [期日] 令和2年10月3日(土)～4日(日)【1泊2日】
- [活動場所] 国立阿蘇青少年交流の家、小堀牧野、阿蘇ネイチャーランド
- [参加者] 不登校など心に悩みをもつ児童・生徒とその保護者対象
小学生2名、高校生1名、保護者3名 計6名
- [講師] 登校拒否・不登校に学ぶフレンズネットワークくまもと 江藤 恵子 氏(座談会ファシリテーター)
登校拒否・不登校に学ぶフレンズネットワークくまもと 石井 嘉寿絵氏(座談会)
登校拒否・不登校に学ぶフレンズネットワークくまもと 山本 哲男 氏(座談会)
- [担当職員] 有木園 和志(企画指導専門職) 佐藤 倫子(企画指導専門職)
甲斐 祐美(事務補佐員) 古庄 宏光(事業支援室長)

1 趣旨

自然体験を通して、心の悩みをもつ青少年に自然体験の楽しさや達成感を感じさせ、自己肯定感を育む。また、交流の家での生活を通して、規則正しい生活の良さや友達と交流する喜びを感じさせ、基本的な生活習慣づくりのきっかけになるようにする。

2 目標

- 自然の中での遊びや体験活動を楽しみ、様々な活動に対して意欲をもつことができる。
- 友達やボランティアとの関わりを通して、交流することの喜びを感じることができる。
- 自分でできることを増やして達成感を味わい、自分に自信をもつことができる。

3 事業展開

研修プログラム

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
10月3日(土)							受付	レクリエーション (アイスブレイク)	開会式	Experience1 野性が目覚める 「野外調理」 (カレーライス)	入浴	Experience2 何をしたい？ 活動 プランニング	就寝				
	座談会 (保護者)		学生との交流	入浴	就寝												

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
10月4日(日)	起床・清掃・準備	朝食	Experience3 あか牛とのふれあい	退所点検	バス移動	Experience4 「ポツカール」 草原を大疾走	バス移動	昼食	Experience2 何をしたい？ 活動 プランニング	ふり返り	閉会式	解散				
													茶話会 (保護者)			

4 成果と課題(○成果、◆課題)

- 少数ではあったが、だからこそ一人一人に十分にかかわることができ、活動が充実して、参加者の満足度は非常に高かった。
- ボランティアで役割を分担し、全体進行や各プログラムの進行をボランティアが行うことで、親しみやすい雰囲気の中で、事業を展開することができた。
- 後日、参加者の一人から「牛の出産を見たい。」と話があった。実現はしなかったが、本事業での活動が、1つの出会いになり、新しい体験への第一歩となった。

- ◆ 7月から阿蘇郡市、大津町の校長会で広報を行ったが、応募が少なかった。養護教諭部会や、フレンズネットワーク以外の団体への広報が必要である。
- ◆ 10月第1土日開催ということで、運動会と重なった地域もあった。広報のタイミングや募集期間、協力団体との兼ね合いを考慮し、11月上旬での実施が望ましい。
- ◆ 昨年度実施した熱気球体験は天気に加え風の強さと実施条件が厳しく、本年度はプログラムに入れなかったのだが、目玉になる活動を取り入れることも必要である。